新撰組の人物相関図

近藤勇・土方歳三を中心に、本文で取り上げる20人を6つのまとまりに分けました

図の見方
役職は京都時代のもので、時期によって変わります
全隊士の一覧ではありません

試衛館・天然理心流のつながり
近藤の道場と日野の稽古でつながる人

- **沖田総司**
  一番隊組長
  近藤周助の内弟子、のち塾頭
- **井上源三郎**
  六番隊組長
  日野の生まれ
- **山南敬助※**
  総長
  近藤が浪士組に引き連れた一人
- **永倉新八**
  二番隊組長
  神道無念流を学び、試衛館の食客に

日野の支え
土方の姉が嫁いだ日野の名主の家

- **佐藤彦五郎**
  日野の名主。妻が土方の姉で、土方の義兄・従兄
  近藤周助から天然理心流の皆伝を受け、上洛した近藤たちを後援

芹沢派（水戸の浪士）
結成のころの、もう一つの柱

- **芹沢鴨**
  当初の局長の一人
  文久3年9月に暗殺
- **新見錦**
  当初の局長の一人
- **平山五郎**
  芹沢とともに八木邸で暗殺
- **平間重助・野口健司**
  芹沢とともに上洛した
  水戸出身の仲間

近藤勇
局長

土方歳三
副長

同じ武州多摩の出身で
ともに天然理心流・
近藤周助の門弟

伊東派（のちの御陵衛士）
元治元年に加わり、慶応3年に分かれた

- **伊東甲子太郎**
  参謀。慶応3年に分離し
  11月18日に謀殺
- **藤堂平助**
  八番隊組長
  伊東とともに脱隊し御陵衛士に

京都で隊を支えた幹部
隊の中の役目でつながる人

- **斎藤一**
  副長助勤
  最年少の幹部とされる
- **山崎丞・島田魁**
  監察方として
  市中を探索
- **原田左之助**
  副長助勤、
  のち十番隊組長

隊の外の人
上に立つ人、対立した人

- **松平容保**
  会津藩主・京都守護職
  新選組はその支配下
- **清河八郎**
  浪士組を率いて上洛
  近藤らと対立して江戸へ
- **佐々木只三郎**
  浪士組取締出役
  文久3年に清河を暗殺
- **榎本武揚**
  箱館で、土方は
  その指揮下で戦う

※山南敬助の「総長」は日野市の広報による。京都観光Naviの光縁寺の項には「副隊長」との表記もある

出典：コトバンク収録の各事典、日野市、壬生寺、京都観光Navi、霊山歴史館、月形町、愛媛県史（えひめの記憶）、WEB歴史街道／図の区分は「偉人AIにインタビューしてみたのだが」による

当サイトが独自にまとめた図です。最新版と根拠は記事で確認できます：historical-people-ai.com/shinsengumi-soukanzu/